

校長挨拶

令和2年度より北区立堀船中学校長の辞令を拝命いたしました、阿久津光生です。

教育先進都市北区の一躍を担う、歴史と伝統ある堀船中学校を預かることの責任の重さを痛感するとともに、そのご縁をいただいたことに、心より感謝し、全身全霊を傾けて職務に励む所存です。

私は、本校に昨年度まで7年間、副校長として勤務をさせていただきました。

着任にあたり、地域の皆さまから温かい励ましのお言葉を頂戴し、学校への期待を感じるとともに、長年にわたり学校が地域の皆さまから支えられていることを改めて実感いたしました。

現在、学校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、かつて経験をしたことのない、緊急の対応に追われております。このような中、直近の運動会・修学旅行等の学校行事やPTA行事の延期や中止についても適切に判断していかなければなりません。

中長期的には、生徒たちの健康教育や特別支援教育の充実、小中一貫教育のさらなる推進、延期となったオリンピック・パラリンピックへの取り組みなど、課題が山積しております。さらに、新学習指導要領完全実施に向けた準備も喫緊の課題です。

このような状況の中でも、我々教職員の力を結集して、生徒一人一人の良さや可能性を見出し、確かな学力の定着と豊かな心の醸成を図って参ります。そして、どんな時代の変化があろうとも、たくましく生き抜く力を子どもたちに育て参りますので、保護者・地域の皆さまには、今後ともご理解・ご協力の程、何卒お願いいたします。

令和2年4月